

# 荒川化学「環境・社会報告書2017」アンケートご協力をお願い

FAX 06-6227-5817 荒川化学工業(株) 品質環境保安室 宛

この環境・社会報告書は、荒川化学グループの2016年度における社会面と環境・安全面での取り組みを皆様にご理解いただけるように具体的な数値や事例を含めた情報開示をおこなうとともに、見やすく分かりやすくすることに努めました。「環境・社会報告書2017」を読まれたご意見、ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

## Q1. この報告書について、どのようにお感じになりましたか？

内容について  充実している  どちらとも言えない  足りない  
情報量について  少なすぎる  適切  多すぎる

## Q2. この報告書の内容のうち、特に印象に残った項目、参考になった項目、興味を持たれた項目を下記から選択してください。(選択は3つまで)

荒川化学が目指すもの

### 特集／自然との共生からのアクション

トップメッセージ  創業140周年事業「マツタロウの森」プロジェクトが始動

荒川化学の特性を活かし、よりよい社会のために

### 社会性報告

信頼される企業を目指して  お客様とのかかわり(品質保証、お客様満足、情報公開、化学物質の適切な管理)

従業員とのかかわり(グローバル化のための人材の育成)  地域・社会とのかかわり  株主・投資家とのかかわり

### 環境・安全報告

環境と安全についての方針  環境マネジメントシステムの推進  目標と実績、環境負荷の状況  環境会計

環境保全活動(CO<sub>2</sub>排出量の削減、物流のCO<sub>2</sub>排出量削減、大気汚染防止、水資源の保全、産業廃棄物の削減、PCB廃棄物の管理、土壌汚染対策、石綿への対応、環境に関わる事故、化学物質の適正管理(PRTTR法対象物質))

安全活動(労働安全衛生活動、保安・防災活動)

サイトレポート  サイト別活動報告  第三者意見

## Q3. 荒川化学グループの社会面および環境面への取り組みについて、どのように感じられますか？

高く評価できる  評価できる  どちらとも言えない  評価できない

## Q4. 今回の特集では、荒川化学グループの「自然との共生からのアクション」を取り上げました。今後の特集作成の参考にさせていただきますので、ご意見、ご感想をお願いします。

よく理解できた  理解できた  少し理解できた  理解できなかった (内容について)

ご意見、ご感想

## Q5. この報告書全体について、ご意見、ご感想がありましたらお書きください。

## Q6. この報告書をどのような立場でお読みになりましたか？

お客様(一般消費者)  お取引先  企業のCSR・環境担当  工場近隣住民  当社株主  
 自然保護団体、推進者  環境の専門家  金融・投資関係  学生  
 当社グループの従業員  その他:具体的に( )

## Q7. 次回発行の「環境・社会報告書 2018」の送付を希望されますか？

はい  いいえ

ご協力ありがとうございました。

アンケートを返送いただいた方には、マツタロウグッズを進呈させていただきます。お差し支えがなければ、下記にもご記入をお願いいたします。

お 名 前		お電話番号	
ご 住 所	〒		
ご 職 業	(勤務先・学校名)	(部署・役職名)	
E-mailアドレス		FAX番号	

なお、ご記入いただいた個人情報は弊社にて適切に保管し、次年度報告書やマツタロウグッズの送付以外の目的で使用することは一切ありません。

また、ご回答いただいたご意見・ご感想は編集をおこなったのち、次年度報告書アンケートの「前年度のアンケート結果」欄に掲載される場合があります。ご了承ください。